



皮膚軟化剤

日本薬局方 氷酢酸

氷酢酸「東豊」

Glacial Acetic Acid

500mL

[火気厳禁]

第四類第二石油類・水溶性・危険等級Ⅲ



発売元

中北薬品株式会社

愛知県津島市白浜町字番場52-1

製造販売元

東豊薬品株式会社

東京都葛飾区西新小岩4-15-3

2015年6月改訂（第4版 組成・性状の記載方法変更）
2008年7月改訂（第3版 局方名、販売名併記）

日本標準商品分類番号
8 7 2 6 6 1

承認番号	16000AMZ05468
薬価収載	2008年7月
販売開始	1955年9月

貯 法：気密容器、火気を避けて室温保存
使用期限：ラベルに表示（製造の翌月から3年）

【組成・性状】

組成

本剤は酢酸(C₂H₄O₂)99.0%以上を含む。

製剤の性状

本剤は無色澄明の揮発性の液又は無色若しくは白色の結晶塊で、刺激性の特異なおいがある。

【効能・効果】【用法・用量】

洗浄液、取れん液の調製に用いる。
また、緩衝・矯味の目的で調剤に用いる。

【使用上の注意】

1. 適用上の注意

(1) 使用時

- 1) 本剤の蒸気は引火しやすいので注意すること。
(引火点約44℃)
- 2) 本剤の蒸気は呼吸器を刺激し、皮膚に触れると激しい炎症を起こす。
- 3) 本剤は、皮膚、粘膜を刺激し、これを腐食、発泡、発赤させる作用がある。
- 4) 誤って摂取した場合、口、咽喉、腹部に激痛を与え、粘膜に潰瘍を生じ、嘔吐、吐血、下痢を起こし、呼吸及び体温の異常、虚脱等の症状とともに、タンパク尿、尿毒症を併発する。激痛にはモルヒネ注射を行

い、牛乳、卵白、水酸化マグネシウム又はカルシウムを与える。炭酸塩、重炭酸塩の投与は避け、胃洗浄は行なってはならない。
5) 皮膚についたら十分に水洗いし、程度が大きい時は医師に相談すること。

【取扱い上の注意】

皮膚、その他不要な物に付着しないように注意して取扱うこと。

【文献請求先】

東豊薬品株式会社 学術部
〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩4-15-3



ガラス 瓶

キャップ：PP
バックシン：PE
キャップソール：PS

製造番号

使用期限

GS1 (調剤包装単位)



(01)04987333021710

GS1 (販売包装単位)



(01)14987333017253